

府中市立学校の耐震化の状況について

内容現在：平成26年4月1日

公立学校の耐震化の状況・学校別一覧

学校名	棟用途	棟		建築年月日	構造	階数	面積 (㎡)	区分	第1次診断		第2次診断			改修		改修後	
		番号	枝番						年度	Is値	年度	Is値	q値	年度	Is値	q値	
府中小学校	管理・教室棟	1	0	平成19年8月	R	3	6,494	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	屋内運動場	2	0	平成19年8月	R	1	1,036	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国府小学校	教室棟	15	1	平成25年1月	R	3	2,853	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	教室棟	15	2	平成25年1月	R	2	2,102	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	屋内運動場	11	0	昭和55年3月	S	1	915	旧基準	改修済			24	1.02	1.86			
栗生小学校	管理・教室棟	15	1	昭和51年6月	R	4	3,422	旧基準	17	0.32	24	0.39	1.44	25	0.73	2.02	
	屋内運動場	17	0	平成2年3月	S	1	633	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	
府中明郷小学校	管理・教室棟	1	1	昭和42年3月	R	3	1,097	旧基準	16	0.24	21	0.50	1.25	22	0.85	1.25	
	教室棟	1	2	昭和55年3月	R	4	1,692	旧基準	16	0.27	21	0.35	1.11	22	0.82	3.81	
	管理棟	10	1	平成22年9月	R	2	399	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	
	屋内運動場	7	0	昭和63年1月	S	1	641	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	
旭小学校	管理・教室棟	1	1	昭和45年8月	R	2	1,125	旧基準	16	0.50	24	1.07	3.77	二次診断により強度有			
	教室棟	1	2	昭和56年3月	R	2	302	旧基準	16	0.55	24	0.49	1.68	25	0.79	1.92	
	管理・教室棟	2	1	昭和45年8月	R	3	1,671	旧基準	16	0.20	24	0.29	1.25	25	0.81	2.92	
	教室棟	2	2	昭和45年8月	R	3	203	旧基準	16	0.20	24	0.29	1.25	25	0.81	2.92	
	教室棟	2	4	昭和56年3月	R	3	339	旧基準	16	0.20	24	0.29	1.25	25	0.81	2.92	
	屋内運動場	6	1	昭和46年9月	S	1	727	旧基準	平成元年新耐震基準に大規模改修済								
南小学校	管理・教室棟	1	1	昭和53年5月	R	4	3,150	旧基準	17	0.15	24	0.53	1.14	25	0.71	1.14	
	教室棟	1	2	昭和57年3月	R	4	711	旧基準	17	0.31	24	0.48	1.92	平成25年度解体			
	屋内運動場	3	0	昭和53年7月	S	1	653	旧基準			18	0.13	0.41	22	0.8	1.44	
上下北小学校	管理・教室棟	12	1	昭和55年3月	R	3	1,202	旧基準	改修済			14	0.7	1.14			
	管理・教室棟	12	2	平成8年7月	R	3	2,019	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	
	屋内運動場	15	0	昭和56年3月	S	1	865	旧基準	改修済			17	0.7	1.45			
上下南小学校	屋内運動場	9	1	平成2年3月	S	1	796	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	
	管理・教室棟	10	0	平成3年7月	R	3	2,002	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	
第一中学校	管理棟	1	1	昭和48年3月	R	4	3,530	旧基準	改修済			16	0.71	1.22			
	管理・教室棟	1	3	昭和48年5月	R	4	1,146	旧基準	改修済			16	0.71	1.22			
	教室棟	1	6	昭和60年3月	R	4	382	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	
	教室棟	2	1	昭和48年5月	R	4	1,154	旧基準	改修済			16	0.82	1.44			
	屋内運動場	4	1	昭和48年10月	R	2	2,634	旧基準	改修済			16	0.72	1.14			

府中中学校	管理・教室棟	26	0	平成19年8月	R	3	5,444	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—
	屋内運動場	27	0	平成20年3月	R	2	1,518	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—
府中明郷中学校	特別教室棟	13	0	平成3年2月	R	3	1,223	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—
	管理・教室棟	20	1	平成22年9月	R	2	1,533	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—
	屋内運動場	15	0	平成9年12月	S	1	972	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—
上下中学校	管理・教室棟	1	0	昭和46年3月	R	2	1,131	旧基準	改修済			14	0.85	2.08		
	教室棟	16	1	昭和54年3月	R	3	1,253	旧基準	改修済			14	0.78	1.25		
	部室	20	0	昭和57年10月	S	2	210	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—
	教室棟	22	0	平成1年3月	R	1	400	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—
	屋内運動場	24	1	平成18年3月	S	1	1,141	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—

<用語の解説>

- 「構造」欄に「R」とあるのは鉄筋コンクリート造を「S」とあるのは鉄骨造をいいます。
- 「区分」欄に「旧基準」とあるのは新耐震基準施行（昭和56年）以前に建築されたものを、「新基準」とあるのは新耐震規準施行後に建築されたものをいいます。
- (1) 「新基準」との表示のあるものは、耐震性がありますので、「区分」欄から右の各欄は、すべて「—」となっています。
(2) 「旧基準」と表示のあるもののうち、改修済みのものについては、「改修済」と記載した上で、「改修年度」及び「改修後」の「Is値」及び「q値」（後述）をそれぞれの欄に掲げてあります。
(3) 「旧基準」と表示のあるもののうち、未改修のものについては、「第1次診断」又は「第2次診断」が実施されていますので、該当する欄にそのデータを掲げてあります。
- (1) 「第1次診断」は、個別の建物の耐震性能を簡略に評価する診断方法です。「第1次診断」を実施した「年度」及び「Is値」（後述）を、それぞれの欄に掲げてあります。
(2) 「第2次診断」は、個別の建物の耐震性能を詳細に評価する診断方法です。「第2次診断」を実施した「年度」並びに「Is値」及び「q値」（後述）を、それぞれの欄に掲げてあります。
- (1) 「Is」（構造耐震指標）は、建築物の耐震性能（地震に対する安全性）を数値化したもので、その値が大きいほど耐震性能が高いことを表します。国土交通省告示等によれば、第1診断により算定したIs値が0.8以上の場合及び第2次診断等により算定したIs値が0.6以上の場合は、耐震性がある建物ということになります。
(2) 「q」（保有水平耐力に係る指標）は、地震による水平方向の力に対して建物に対応する強さを表すもので、その値が大きいほどよく、1.0以上が目標とされています。